

六甲山魅力再発見市民セミナー

第126回 文化遺産としての六甲山ホテル旧館

【講師】 笠原 一人 かさほら かずと
京都工芸繊維大学 助教



プロフィール

1970年(昭45)、灘区出身・在住。1998年京都工芸繊維大学大学院博士課程修了。2010-11年オランダ・デルフト工科大学客員研究員。近代建築史・建築保存再生論専攻。日本建築学会近畿支部近代建築部会主査。DOCOMOMO Japan 幹事。住宅遺産トラスト関西理事。

- 【内容】 ●建物のデザイン上の特徴
- 建物の歴史と背景
- 設計者古塚正治のこと

六甲山ホテル旧館は昨年閉鎖され、建物解体の危機にあります。この建物は建設されることになった背景や当時の様子、設計者の古塚正治のこと、建物のデザイン上の特徴など、同建物の文化的歴史的価値についてお話しします。

六甲山開発が本格化した昭和4年に建設された六甲山ホテルは、往來が上山者で賑わった六甲山銀座の宿泊拠点でした。今も六甲山上の中央部で、地域のシンボルになっています。この旧館2階には、設立者の小林一三氏が使われた応接間が往時の雰囲気を与えています。通産省から近代産業遺産に指定され、六甲山上の観光名所のひとつになっています。この由緒ある建物に脚光を当ててみます。(事務局)

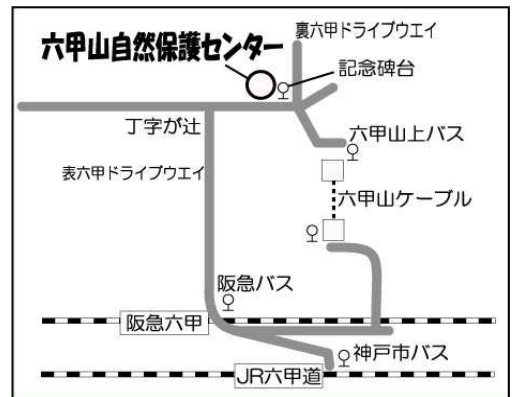
【日時】 平成28年6月18日(土)
午前10時～午後3時45分

【場所】 六甲山自然保護センター
近畿自然歩道・まちっ子の森

【募集人員】 30名

【昼食】 各自弁当をご持参ください

【参加費】 1,000円(資料・報告費として)



【申し込み・お問い合わせ】 QRコードはこちら

六甲山を活用する会事務局
〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7
TEL:050-3743-9897 FAX:078-856-6616



主催：六甲山を活用する会
協力：兵庫県立人と自然の博物館
後援：環境省近畿地方環境事務所 灘区役所
神戸県民センター 神戸市教育委員会

参加お申し込みの方は下記をご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。
Eメールにてお申し込みの場合は、セミナーの開催月日と下記の内容を送信してください。

FAX 078-856-6616 Eメールアドレス info@rokkosan-katsuyo.com

ふりがな

お名前 (歳) 同行者 名

ご住所 〒

電話：() - FAX：() -

Eメール

午前中の自然散策に 参加 不参加 (どちらかに○をして下さい。)